

ささえあい福祉銀行(フードバンク)の報告(令和5年3月中旬までの受付分)

『ささえあい福祉銀行』とは、市民の皆さんや企業等からご提供いただいた食品などを、子育て世帯や生活困窮世帯など必要としている方へお渡しする事業です。

○ご協力をお願いします

※賞味期限が1ヵ月以上残っているもの、未開封のもの

【米、レトルト食品、インスタント食品、缶詰、乾物、調味料・飲料(アルコール不可)】。家庭菜園などの野菜や規格外で余った野菜も受付しています。

○ご協力頂いた皆さん

仲里利信さん、浦添正光さん、垣花春教さん、仲田洋子さん、大城幸子さん、大城千恵子さん、川満禮子さん、橋本徹夫さん、宇地原さん、山内さん、咸允淑さん、金城識伊さん、合資会社富士物産(宜保勇)さん、沖縄ヤクルト株式会社さん、ひまわりファクトリー(森田)さん、ケーキ工房クルール(仲西)さん、ダスキンさん、ゆたか福祉会さん、共育ステーションつむぎ(高良)さん、カーブス豊見城さん、みや保育園さん、豊見城市女性会さん、小禄・豊見城地区少年補導員協議会(狩俣稔)さん、沖縄大学有志の皆さん、その他多くの匿名希望さん。ありがとうございました。

『ささえあい福祉銀行』に、協力できる方・利用したい方は、市社会福祉協議会へお問い合わせ下さい。TEL: 856-2782

～あなたの真心とどけます。ご協力ありがとうございました～



市母子会 安里会長(写真左)、沖縄69会 上原 様(写真右)

沖縄69会様

沖縄69会様より、「チャリティー親睦野球大会」の参加者より募った募金(28,355円)を豊見城市母子寡婦福祉会へ贈呈頂きました。

頂きました募金は、豊見城市母子寡婦福祉会の活動資金として大切に活用させていただきます。誠にありがとうございました。

学生団体み～ま～る(沖縄大学)様

学生団体み～ま～るの皆様より、市社会福祉センターへ、食料品および日用品の贈呈を受けました。学生団体み～ま～るは、一昨年に沖縄大学の学生がボランティア団体として立ち上げ、コロナ禍で困っている学生さんに対し、食料や日用品を、配布する取り組みを行っています。

又、配布後には、校内に1か所のフードバンクボックスを設け、そこに集まった食料品および日用品を、社会福祉協議会や支援団体等に寄贈する活動も行っており、今回の寄贈に至りました。学生団体み～ま～るの皆様からは、「主に生活に困っている方たちに届いて欲しい」というお言葉をいただきましたので、社会福祉協議会を通して困窮者世帯や必要とされる世帯への支援として有効にご活用させていただきます。誠にありがとうございました。



株式会社かいほう様

2月7日(火)、ダスキンの皆さんより、社協ささえあい福祉銀行へ多くの食品(米、パスタ、缶詰、インスタント食品、スナック菓子、飲み物等)の寄贈がありました。

コロナ禍の厳しい状況化における、食料寄贈は大変喜ばしく社会福祉協議会を通して困窮者世帯への支援として有効に活用させていただきました。ご寄付ありがとうございます。



カーブス豊見城様

2月28日(火)、カーブス豊見城の皆さん(ご協力人数112名)より、社協ささえあい福祉銀行へ多くの食品(米、パスタ、素麺、缶詰、インスタント食品、スナック菓子、飲み物等=食料総重量172.2kg)の寄贈がありました。

コロナ禍の厳しい状況化における、食料寄贈は大変喜ばしく社会福祉協議会を通して困窮者世帯への支援として有効に活用させていただきました。ご寄付ありがとうございます。

ご芳志

地域福祉のために役立てて下さいと、次の方々より市社会福祉協議会に対し心温まるご芳志が寄せられました。

この寄付金、香典返しは、市の地域福祉向上のために有効に活用させていただきます。

ご芳志どうもありがとうございました。

厚く感謝を申しあげるとともに故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

◇香典返し		令和5年3月16日現在	
氏名	住所	金額	説明
桃原京子	字高嶺	200,000円	故・夫・久明様
仲地光宏	字上田	100,000円	故・母・幸子様
◇寄付金			
當銘学	字上田	20,000円	寄付金として
豊見城空調会々長 知念道之様		100,000円	寄付金として
大城晴伸	字上田	100,000円	寄付金として

社協だよりの印刷費には、 赤い羽根募金の配分金が含まれています。